



報道関係者各位

2023年3月1日

特定非営利活動法人 国連UNHCR協会

『特別セミナー～世界の人道危機を乗り越えるために～』 を開催 教職員対象特別セッションも実施

国連UNHCR協会（東京都港区）は、3月25日に、「特別セミナー～世界の人道危機を乗り越えるために～」をオンラインで開催致します。

本セミナーでは、UNHCRの活動に加え、ウクライナ危機の始まりから1年経つ今も、人道危機が世界中で拡大し、気候変動や災害によって人々の命が脅かされるなかでも困難に立ち向かう難民・国内避難民の人々、日本における若い世代の難民支援活動や当協会の様々な取り組みにふれていただきます。そして、自分たちにできることを考え、実現するためのきっかけをつくります。2023年に学校現場や地域で何かできることはないかを考えられている方々に最適です。

また、本編開始前には、教育現場で教材として活用したいと考えられている教職員推奨の特別セッションを実施し、すぐに教育現場で実践いただけるワークショップ（『いのちの持ち物けんさ』『あるものないものワークショップ』『サトちゃんの大切なもの』）や活用いただける最新情報をまとめて紹介いたします。これらは教育現場において、総合的な学習及び探求の時間や社会科をはじめとした各教科の教科指導、人権教育、キャリア教育における活用、グローバル人材の育成やアクティブラーニングへの応用が可能です。

【日程】

2023年3月25日（土）15:00～17:30 対象：ユース・一般（特別セッション13:00～14:30 対象：教員・教育関係者）

難民問題とUNHCRの基礎知識／Youth UNHCRとEmPATHy（ユースの活動）／今、一人ひとりができること

※特別セッションは3種のワークショップの解説＋質疑応答。

※Web会議サービス「Zoom」を使用します。

【参加費】無料 / 先着順の事前申込制（定員：200名）※特別セッションのみの参加も可能

【お申し込み方法】国連UNHCR協会ウェブサイトにて設ける特設ページ

<https://www.japanforunhcr.org/news/2023/23325> で詳細をご確認のうえ、お申し込みください。

3月24日（金）正午締切（事前に資料を送付致します）。

《お問い合わせ先》

国連UNHCR協会 広報啓発事業担当 TEL:070-3869-1763 Email: school@japanforunhcr.org（天沼）

■特定非営利活動法人国連UNHCR協会とは

UNHCR（国連難民高等弁務官事務所）は1950年に設立された国連の難民支援機関です。紛争や迫害により故郷を追われた難民・国内避難民を国際的に保護・支援し、難民問題の解決に対して働きかけています。1954年と1981年にノーベル平和賞を受賞。スイス・ジュネーブに本部を置き、約135カ国で援助活動を行っています。この国連の難民援助活動を支えるため、広報・募金活動を行う日本国内における公式支援窓口が、国連UNHCR協会です。

■学生団体SOAR (Students' Organization Assembled for Refugees) とは

国連UNHCR協会のインターンシップを経験した学生を中心に設立された学生団体です。教育機関や団体に対し、難民問題に関する出張授業を実施しています。

■Youth×UNHCR for Refugeesとは

2020年の世界難民の日をきっかけに、日本の若者の力で難民支援の輪をさらに広げるために、学生団体やユースが連帯して形成されたプラットフォームです。

■EmPATHyとは

Empathetic Multicultural PATHway with Youthの略で、日本に住む難民の背景を持ったユースと難民問題に関心がある日本の学生によるネットワークです。